



設置場所の準備およびメンテナンス記録

この付録には、Cisco MDS 9500 シリーズの設置時に使用する設置場所の準備リスト、および次の記録シートが記載されています。

- [テクニカル サポートへの連絡 \(p.D-1\)](#)
- [設置環境チェックリスト \(p.D-4\)](#)
- [担当者および設置場所の情報 \(p.D-6\)](#)
- [シャーシおよびモジュールの情報 \(p.D-7\)](#)



(注)

スイッチの設定情報を確認する方法については、『*Cisco MDS 9000 Family CLI Configuration Guide*』または『*Cisco MDS 9000 Family Fabric Manager Configuration Guide*』を参照してください。

テクニカル サポートへの連絡

この付録のトラブルシューティング情報を使用しても起動時の問題を解決できない場合には、テクニカル サポート担当者に連絡して指示を受けてください。連絡される前に、サポート担当者が速やかに対処できるように、次の情報を用意してください。

- スイッチの受領日
- シャーシのシリアル番号「[シャーシのシリアル番号の調べ方 \(p.D-2\)](#)」を参照してください。
- ソフトウェアのタイプおよびリリース番号
- メンテナンス契約または保証情報
- 問題の簡単な説明
- 問題を特定して解決するために行った作業に関する簡単な説明



(注)

シスコのサポートをシスコのリセラーからご購入された場合は、リセラーに直接お問い合わせください。サポートをシスコから直接ご購入された場合は、次の URL にある Technical Assistance Center (TAC) にご連絡ください。

<http://www.cisco.com/warp/public/687/Directory/DirTAC.shtm>

シャーシのシリアル番号の調べ方

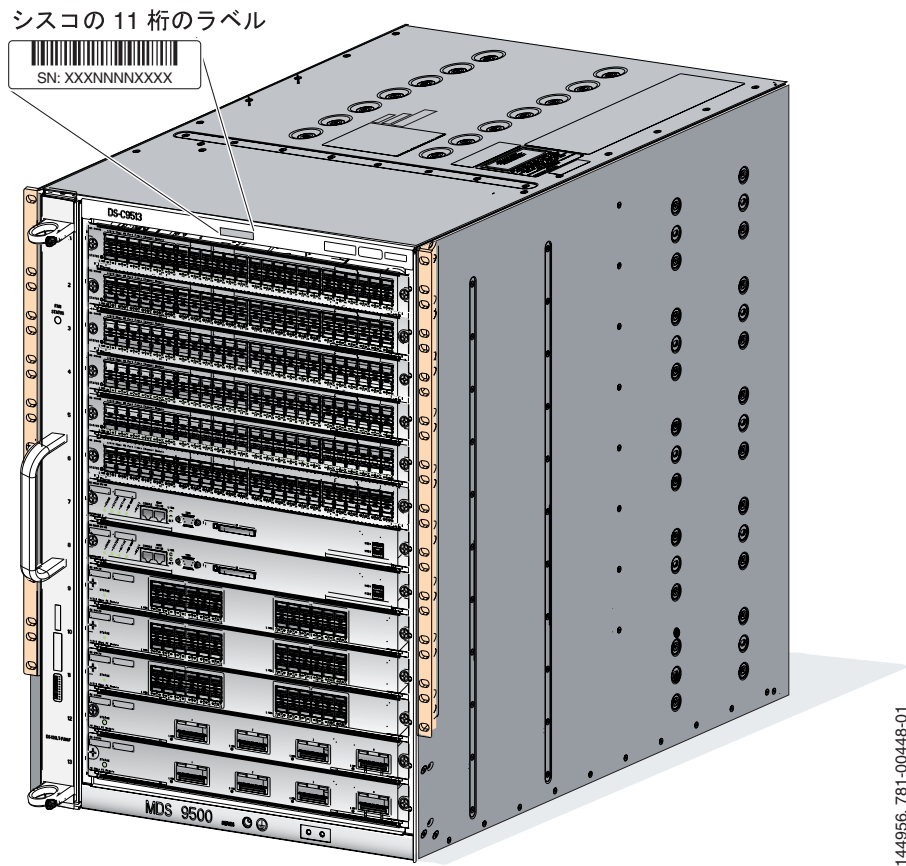


ヒント

CLI (コマンドラインインターフェイス) アクセスが可能な場合、スイッチのシリアル番号を含むバックプレーンの内容を表示するには、**show sprom backplane 1** コマンドを実行します。

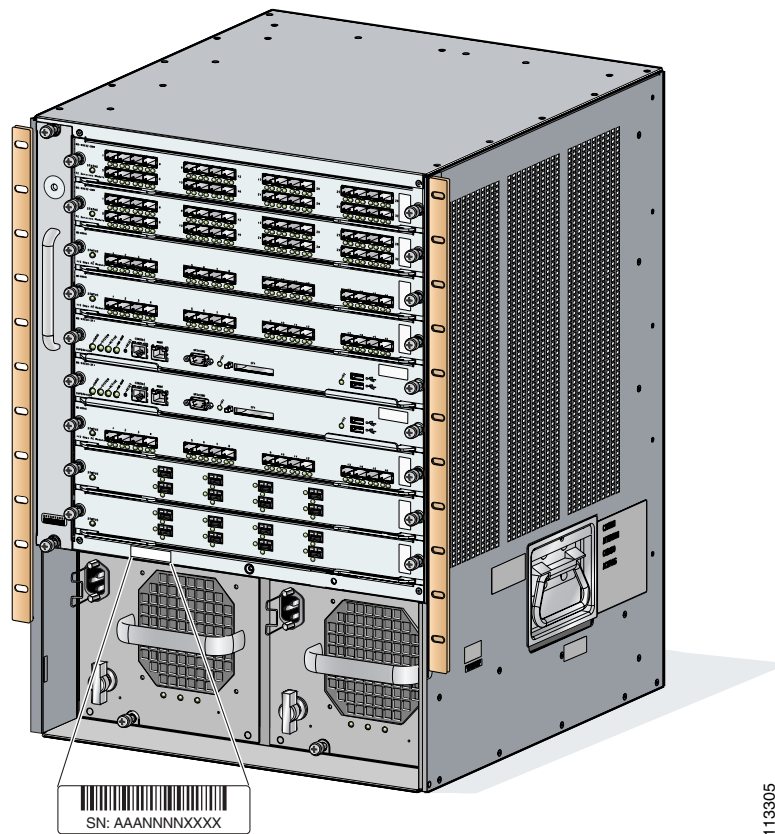
図 D-1 に、Cisco MDS 9513 ディレクタのシリアル番号ラベルの位置を示します。

図 D-1 Cisco MDS 9513 ディレクタのシリアル番号の位置



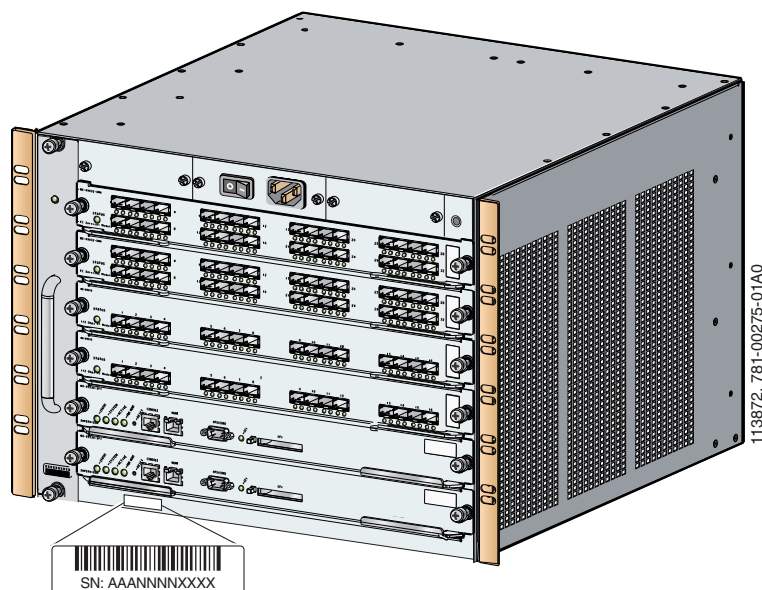
Cisco MDS 9509 ディレクタの新しいリリースでは、シャーシのシリアル番号ラベルの場所は、[図 D-2](#) に示す位置に変更されています。以前のリリースでは、シリアル番号ラベルが左側ではなく右側にあるものもあります。

図 D-2 Cisco MDS 9509 ディレクタのシリアル番号の位置



Cisco MDS 9506 ディレクタ シャーシのシリアル番号ラベルを、[図 D-3](#) に示します。

図 D-3 Cisco MDS 9506 ディレクタのシリアル番号の位置



設置環境チェックリスト

スイッチを正常に稼働させ、適切な通気を保持し、作業を容易にするには、装置ラックまたはワイヤリングクローゼットの設置環境を整え、配置を決めることが重要です。表 D-1 を参照し、Cisco MDS 9500 シリーズを設置する前に準備作業を完了しておくことを推奨します。

設置場所に必要な空調レベルを決定するときには、熱放散を考慮してください。環境要件については、表 B-1 (p.B-2) を参照してください。電力および発熱量の定格値については、「Cisco MDS 9513 ディレクタの電力仕様」(p.B-7)、「Cisco MDS 9509 ディレクタの電力仕様」(p.B-10)、および「Cisco MDS 9506 ディレクタの電力仕様」(p.B-15) を参照してください。

表 D-1 設置環境チェックリスト

作業番号	準備作業	確認者	時刻	日付
1	設置場所の確認 <ul style="list-style-type: none"> • 広さおよびレイアウト • 床の表面仕上げ • 衝撃および振動 • 照明 • メンテナンス作業の容易さ 			
2	環境の確認 <ul style="list-style-type: none"> • 温度 • 湿度 • 高度 • 空気の汚染 • エアフロー 			
3	電源の確認 <ul style="list-style-type: none"> • 入力電源のタイプ • 電源コンセント (20 A)¹ • 電源コンセントと機器の距離 • 冗長電源モジュール用の専用 (個別) 回路 • 電源障害時用の UPS² • DC システム：適切なゲージの導線とラグ端子 			
4	アースの確認 <ul style="list-style-type: none"> • 回路ブレーカーの容量 • CO アース (AC および DC 電源システム) 			
5	ケーブルおよびインターフェイス機器の確認 <ul style="list-style-type: none"> • ケーブルタイプ • コネクタタイプ • ケーブルの距離制限 • インターフェイス機器 (トランシーバ) 			

表 D-1 設置環境チェックリスト (続き)

作業番号	準備作業	確認者	時刻	日付
6	EMI ³ の確認 <ul style="list-style-type: none">• 信号の距離制限• 設置場所の配線• RFI⁴ レベル			

1. シャーンに搭載した各電源モジュールに、専用の AC 電源または DC 電源回路が用意されていることを確認してください。
2. UPS = Uninterruptible Power Supply (無停電電源装置)
3. EMI = Electromagnetic Interference (電磁干渉)
4. RFI = Radio Frequency Interference (無線周波数干渉)

担当者および設置場所の情報

次のワークシート（図 D-3）に、担当者および設置場所の情報を記録してください。

表 D-2 担当者および設置場所の情報

担当者	
担当者の電話番号	
担当者の電子メール	
建物 / 設置場所の名称	
データセンターの位置	
設置フロアの位置	
住所（1）	
住所（2）	
市町村	
都道府県	
郵便番号	
国	

シャーシおよびモジュールの情報

次のワークシート(表 D-3 および表 D-4)に、シャーシおよびモジュールの情報を記録してください。

契約番号 _____

シャーシのシリアル番号 _____

製品番号 _____

表 D-3 ネットワーク関連情報

スイッチの IP アドレス	
スイッチの IP ネットマスク	
ホスト名	
ドメイン名	
IP ブロードキャストアドレス	
ゲートウェイ/ルータのアドレス	
DNS アドレス	
モデムの電話番号	

表 D-4 モジュールの情報

スロット	モジュールのタイプ	モジュールのシリアル番号	変更点
1			
2			
3			
4			
5	スーパーバイザ		
6	スーパーバイザ		
7			
8			
9			



(注)

スロット 7、8、9 は、Cisco MDS 9509 ディレクタでのみ使用できます。

■ シャーシおよびモジュールの情報